

2003

小山町・小山ヶ丘のプロモーション小冊子

A Promotion Pamphlet for Oyamamachi & Oyamagaoka

AD03 石原 悠子・05 市原 伸晃・10 江端 幸
指導教員 井上 謙・菅原 由佳・西野 隆司

1. 研究目的

小山町・小山ヶ丘のプロモーション小冊子として地域の評価を得ているアレサ。今回継続要請を受け、第3段を制作することになった。今号では特に近年より多くなったニューファミリー層に対し、特価した内容の小冊子にする。

2. 調査と分析

①ユーザーの求める地域情報をより多く掲載するため、小山商栄会に協力を仰ぎ、事前のアンケート調査を行った。その結果「散歩」に多くの住民が関心を持っていることがわかった。この結果を受け、散歩に役立つスポット紹介などのページが必要だと感じた。

②アレサ掲載内容の検討にあたり、小山商栄会の方々と全8回の話し合いを行った。

・新設された南大沢警察署の紹介ページ掲載の要望があり、ページ構成をするための取材を行った。警察の方が住民に知ってもらいたい知識をより身近に得られるような伝達が必要だと感じた。

・また、今年より町田市イベント「境川クリーンアップ作戦」に小山地域も参加すると聞き、このイベントを紹介したいと考えた。そこで実際に参加し、取材・写真撮影を行った。実際に参加することで「誰でも気軽に参加できるイベント」である事を一番に伝えるべきだと感じた。

・その他、冊子全体のデザインに関しては、発行する月、予想使用期間などを考慮し、春らしいイメージが良いという意見をもらい、表紙・全体の色調コントロールに工夫が必要だと感じた。

3. コンセプトの立案

「家族で読めるアレサ」

- ・より実用的な情報の掲載
- ・季節感・家族の暖かみを感じるデザイン
- ・キャラクター要素の追加による親しみやすさの追求

4. デザイン展開

①より家族で楽しめるものにするため、子供キャラクターを新たに提案した。子供らしく見せるため、以前のものより頭身を低くした。子供の活発さを表現するため、数パターンのスケッチを描き、その中から帽子をかぶせたものを採用したが、子

供らしく見えないという意見を受け、絆創膏を貼り、くせ毛を立たせたデザインに変更した。

②店舗紹介ページでは、より目的に合わせて店舗情報を得られるよう、小山商栄会の方々との話し合いをし、今まで別々のページに掲載されていたマップと店舗の詳細紹介欄を同一ページに掲載することにした。1つのページに掲載する店舗数が多くなったため、細かい詳細文は省くことにした。これにより写真のみで店舗の詳細・魅力を伝えることになったが、伝達性に限界を感じた。そこで、情報を補うため、店舗のイメージを伝えるアイコンを42店舗すべて個別に作成し、店舗イメージの伝達性、店舗の見分けやすさを向上させた。

③警察署紹介ページは、合わせて防犯対策も紹介できる特集ページにし、イラストを全面的に使用して子供でも興味を持てるような紙面にした。「境川クリーンアップ作戦」の紹介ページはスナップ写真を多数使用したり、体験談などを掲載し、身近なイベントに感じられるよう工夫した。

5. 完成図



<表紙>

<店舗紹介ページ>

6. 結論

①前号と比較して、格段に良くなったと小山商栄会の方々から評価を頂いた。また、本誌最後に載せたアンケートの結果で、今後も続けて欲しいと反響があった。警察の方からもわかりやすく親しみやすいと評判が良かった。

②情報の伝達をしっかりと行うべきである。今回は見直しが甘かったため、見直しを繰り返し、極力ミス無くすよう心がけることが重要だと実感した。

7. 参考文献・協力

参考文献:警視庁発行「PORTRAIT」

協力:小山商栄会・町田商工会議所・南大沢警察署
印刷:協英印刷株式会社